

とっとりマイスター認定

片木アルミ大山工場従業員

令和4年度
「優れた技能者」等鳥取県知事表彰授与式及び
鳥取県高度熟練技能者認定証・事業所証授与式

アルミ庄延メーカーの片木アルミニウム製作所（本社）大阪府泉南市、片木威社長は

授賞式の遠藤氏⑥



このほど、大山工場（鳥取県西伯郡大山町）に勤務する遠藤貴浩氏が鳥取県主催の2022

年度「鳥取県高度熟練技能者（とっとりマイスター）」に認定され、9日に認定証が授与された。

今回認定された職種は「機械・プラント製造」で、同氏は2017年に中小企業優秀新技術・新製品賞を受賞したアルミ製品端面自動補正装置やアルミ板表面欠陥検査ロボットなどの計測機器の設計や開発を担当しており、その優れた技能が認められた。認定と同時に同工場は「鳥取県高度熟練技能者認定事業所」に認定された。

大山工場は09年に須山喜文氏（铸造）、12年に高見邦夫氏（機械加工）、20年には中井祐明氏（機械加工）が同マイスターに認定されており今回で4人目。片木社長は「日頃、注目されることが少ない技術者にとって、この認定制度は喜ばしい励みにもなる。受賞した遠藤氏は勤続24年のベテラン技術者。この認定を糧に自らの技能を一層高めるとともに、若手技術者の教育に注力することを期待して

いる」とし「この認定制度がもっと県民に認知され、ものづくり技術者が子供達の憧れの存在になるよう県とともにPRしていきたい」と話す。

鳥取県では、高度熟練技能者の社会的評価を高め、その技能を尊重し継承する社会的機運を醸成することを目的に、1998年から製造業の基盤となる職種で優れた技能・技術を有し、後継者育成に意欲のある熟練者を鳥取県高度熟練技能者に認定している。